

保健医療福祉行政論

[講義] 第4学年 後期 選択 (保健師養成コース限定必修) 2単位

《担当者名》 表山知里 omote_22@hoku-iryu-u.ac.jp 明野聖子 宮地普子 西 基 岡田尚美(非)

【概要】

保健医療福祉行政の仕組みや制度の変遷とその内容、様々なライフサイクルや健康課題を持つ対象者のニーズに応じて支援するために必要な制度と運用、支援のために必要な保健医療福祉サービスの計画・企画実施・評価や社会資源内容について学ぶ。

【学修目標】

様々なライフサイクルや健康課題を持つ対象者に対し、必要な制度を活用して地域における看護を展開するために、各種保健医療福祉の制度の概要と利用の方法について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	公衆衛生看護の基盤となる法律	保健師助産師看護師法、地域保健法、健康増進法	岡田
2	母子保健活動の基盤となる法律(1)	母子保健法、公費医療	明野
3	母子保健活動の基盤となる法律(2)	健やか親子21、次世代育成支援対策推進法	明野
4	母子保健活動の基盤となる法律(3)	児童福祉法、児童虐待防止法、DV防止法	明野
5	高齢者の保健医療福祉に関する法律(1)	高齢者医療確保法(特定健診・特定保健指導)	表山
6	高齢者の保健医療福祉に関する法律(2)	介護保険法	表山・峯岸
7	高齢者の保健医療福祉に関する法律(3)	高齢者虐待防止法、成年後見制度	表山・峯岸
8	障害を持つ人々の支援に関する法律(1)	精神保健福祉法、社会復帰施策	宮地
9	障害を持つ人々の支援に関する法律(2)	障害者総合支援法、発達障害者支援法、障害者虐待防止法	宮地
10	疾病を持つ人々の支援に関する法律(1)	がん対策基本法	岡田
11	疾病を持つ人々の支援に関する法律(2)	難病、特定疾患治療研究事業	岡田
12	医療制度、医療経済	医療法、国民医療費	西
13	学校保健	学校教育法、学校保健安全法	西
14	産業保健	労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法	西
15	健康危機管理	災害救助法、災害対策基本法、被災者生活再建支援法、感染症法、予防接種法など	西

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

【教科書】

『New Simple Step 公衆衛生』、高橋茂樹・西 基、総合医学社(2年次に購入済)

【参考書】

- 1)厚生労働統計協会編：国民衛生の動向
- 2)厚生労働統計協会編：国民の福祉と介護の動向
- 3)勝又浜子他 『看護法令要覧（最新版）』 日本看護協会出版会

【備考】

Google Classroomを用いて出欠確認等を行う。

【学修の準備】

講義前にシラバスに提示された各法律の条文、教科書の関連部分を読み、理解を深める。(2時間)

講義後に教科書の関連部分と配布された資料をすべて読み、講義の要点を整理して理解度を確認する。(2時間)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

【実務経験】

表山知里（保健師）、明野聖子（保健師）、宮地普子（看護師）、西基(医師)、峯岸高裕（介護支援専門員、社会福祉士、介護福祉士）、岡田尚美（保健師）

【実務経験を活かした教育内容】

実務経験を生かし、現在のわが国において、保健師が活動している医療・保健の現場の状況に即した情報と知識を伝える。